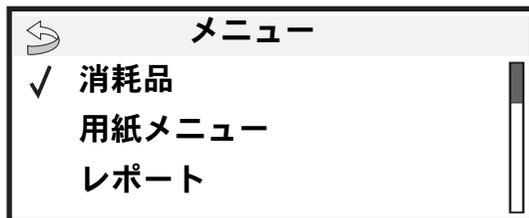


# 1

## プリンタメニューの使いかた

プリンタの設定を簡単に変更するための多くのメニューが用意されています。以下の図は、操作パネルのメニュー索引です。索引には、メニューと各メニューで使用できるメニュー項目を一覧表示しています。この章では、各メニューのメニュー項目とその値について詳しく説明します。

メモ：一部のメニュー項目と値は、特定のオプションがプリンタに取り付けられている場合のみ表示されます。特定のプリンタ言語でのみ有効なメニュー項目もあります。



### 消耗品メニュー

消耗品を交換  
シアンカートリッジ  
マゼンタカートリッジ  
イエローカートリッジ  
ブラックカートリッジ  
シアン感光体  
マゼンタ感光体  
イエロー感光体  
ブラック感光体  
フューザ  
転写ベルト  
廃トナーボックス

### 用紙メニュー

標準設定給紙源  
用紙 大きさ/種類  
多目的給紙口設定  
代替サイズ  
用紙表面粗さ  
用紙重さ  
用紙セット方法  
ユーザー定義紙種  
グローバル設定

### レポート

メニュー設定印刷  
デバイス統計  
ネットワーク設定  
ネット<x>設定  
プロファイル一覧  
NetWare 設定ページ  
フォント一覧印刷  
ディレクトリ印刷

### 設定

セットアップ項目  
仕上げメニュー  
印刷品質メニュー  
ユーティリティ項目  
PDF メニュー  
PostScript メニュー  
PCL メニュー  
HTML メニュー  
イメージメニュー

### セキュリティ

無効暗証許可回数  
ジョブ期限切れ

### ネットワーク/ポート

TCP/IP  
IPv6  
標準ネットワーク  
ネットワーク<x>  
標準 USB  
USB <x>  
パラレル  
パラレル<x>  
シリアル  
シリアル<x>  
NetWare  
AppleTalk  
LexLink

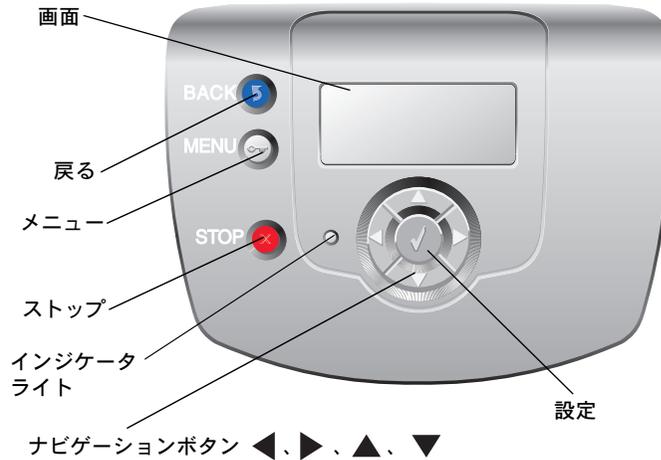
### ヘルプ

全て印刷  
カラー品質  
印刷品質  
印刷ガイド  
用紙ガイド  
印刷欠陥  
メニューマップ  
情報ガイド  
接続ガイド  
移動ガイド

## プリンタの操作パネルについて

操作パネルは、次のディスプレイやボタンなどから構成されています。

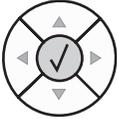
- グラフィックスとテキストの両方を表示できる、4 行のグレースケール画面
- 8 個のボタン：[戻る]、[メニュー]、[ストップ]、[設定]（）、、、、
- インジケータライト



以下の表で、ボタンの機能と操作パネルの配置について説明します。

操作パネルの項目	機能										
戻る 	前の画面に戻ります。 メモ：このボタンは、画面の左上に  が表示されている場合のみ使用できます。[戻る] ボタンを押した場合、画面で行った変更は適用されません。										
メニュー 	メニュー索引を開きます。 メモ：メニュー索引を開くには、プリンタが【準備完了】状態になっている必要があります。プリンタが【準備完了】状態でない場合には、メニューが使用できないことを示すメッセージが表示されます。										
ストップ 	プリンタの動作をすべて停止または一時中止します。[ストップ] を押した後、【中止】メッセージが表示されます。プリンタが停止すると、画面の状態行に【停止中】と表示された後に、オプションのリストが表示されます。										
インジケータライト	操作パネルにある LED のことをインジケータライトといい、赤と緑の 2 色に発光してプリンタの状態を知らせます。 <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>状況</th> <th>意味</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オフ</td> <td>プリンタの電源が入っていません。</td> </tr> <tr> <td>緑に点滅</td> <td>プリンタが準備中、データ処理中、ジョブを印刷中です。</td> </tr> <tr> <td>緑に点灯</td> <td>プリンタの電源は入っていますが、待機中です。</td> </tr> <tr> <td>赤に点灯</td> <td>ユーザーの操作が必要です。</td> </tr> </tbody> </table>	状況	意味	オフ	プリンタの電源が入っていません。	緑に点滅	プリンタが準備中、データ処理中、ジョブを印刷中です。	緑に点灯	プリンタの電源は入っていますが、待機中です。	赤に点灯	ユーザーの操作が必要です。
状況	意味										
オフ	プリンタの電源が入っていません。										
緑に点滅	プリンタが準備中、データ処理中、ジョブを印刷中です。										
緑に点灯	プリンタの電源は入っていますが、待機中です。										
赤に点灯	ユーザーの操作が必要です。										

## プリンタメニューの使いかた

操作パネルの項目	機能
<p>ナビゲーションボタン</p> 	<p>▲ ▼</p> <p>上方向および下方向ボタンを使用して、リスト内を上下に移動します。 上方向または下方向ボタンを使用してリスト内を移動する場合、カーソルは一度に1行ずつ移動します。</p> <p>◀ ▶</p> <p>左方向および右方向ボタンを使用して、ある値から別の値に移動するなど、画面内を移動します。画面に収まらないテキストをスクロールする場合にも使用します。</p> <p>○ ✓</p> <p>【設定】ボタンを使用して、メニュー項目または値を実行します。カーソルが実行するメニュー項目または値の横にあるときに【設定】ボタンを押します。</p>
<p>画面</p> <div data-bbox="185 674 459 785" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>🔄 状況 / 消耗品</p> <p>✓ 消耗品を表示</p> <p>準備完了</p> <p>カセット 1 残少</p> </div> <p>【説明】画面</p> <div data-bbox="185 856 459 968" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>🔄 保持されたジョブが幾つか復元されませんでした。</p>  </div> <p>【表示】画面</p> <div data-bbox="185 1039 459 1150" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>🔄</p>  <p>1. カセットを取外し印刷用紙を取除く。</p> </div>	<p>画面には、プリンタの現在の状況を示すメッセージとグラフィックスが表示され、解決が必要なプリンタの問題が示されます。</p> <p>画面の最初の行はヘッダー行です。[戻る] ボタンが使用できる場合は、このボタンを使用できることを示すグラフィックスが表示されます。現在の状況と消耗品（警告）の状況も表示されます。複数の警告がある場合、各警告はカンマで区切られます。</p> <p>画面の残りの3行には、プリンタの状態、消耗品に関するメッセージ、[表示] 画面が表示され、メニュー、メニュー項目、値を選択できます。</p>

## メニューグループ

メモ：値の横にあるアスタリスク(\*)は、その値が標準設定であることを示します。機種によっては使用できない値もあります。

### 消耗品メニュー

消耗品メニューの [消耗品を交換] メニュー項目には、真の値のみが含まれています。その他のメニュー項目は表示専用で、消耗品メニューまたは [消耗品を表示] から表示します。[消耗品を表示] から表示すると、操作パネルの各メニュー項目の後にコロン(:)が表示されます。

メニュー項目	用途	値	
消耗品を交換	交換する消耗品項目を選択します。感光体ユニットを交換する場合は、消耗品カウンタを手動でリセットする必要があります。	シアン感光体	値を選択すると、[消耗品交換] 画面が表示されます。 [消耗品交換] 画面で [はい] を選択すると、消耗品カウンタがリセットされます。 [いいえ] を選択するか、  を押すと、[消耗品を交換] メニュー項目は終了します。
		マゼンタ感光体	
		イエロー感光体	
		ブラック感光体	
シアンカートリッジ	シアントナーカートリッジの状態を表示します。	残少	[交換] は、シアントナーカートリッジの寿命が近く、印刷品質の問題が発生する可能性があることを示します。
		無効	
		交換	
		不明または不良	
		OK	
		未較正	
マゼンタカートリッジ	マゼンタトナーカートリッジの状態を表示します。	残少	[交換] は、マゼンタトナーカートリッジの寿命が近く、印刷品質の問題が発生する可能性があることを示します。
		無効	
		交換	
		不明または不良	
		OK	
		未較正	
		非サポート	
		イエローカートリッジ	
無効			
交換			
不明または不良			
OK			
未較正			
非サポート			

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
ブラックカートリッジ	ブラックトナーカートリッジの状態を表示します。	残少	[交換] は、ブラックトナーカートリッジの寿命が近く、印刷品質の問題が発生する可能性があることを示します。
		無効	
		交換	
		不明または不良	
		OK	
		未較正	
		非サポート	
シアン感光体	シアン感光体の状態を表示します。	寿命近し	
		交換	
		入っていません	
		OK	
マゼンタ感光体	マゼンタ感光体の状態を表示します。	寿命近し	
		交換	
		入っていません	
		OK	
イエロー感光体	イエロー感光体の状態を表示します。	寿命近し	
		交換	
		入っていません	
		OK	
ブラック感光体	ブラック感光体の状態を表示します。	寿命近し	
		交換	
		入っていません	
		OK	
フューザ	フューザの状態を表示します。	寿命近し	
		交換	
		入っていません	
		OK	
転写ベルト	転写ベルトの状態を表示します。	寿命近し	
		交換	
		入っていません	
		OK	
廃トナーボックス	廃トナーボックスの状態を表示します。	ほとんど満杯	
		交換	
		入っていません	
		OK	

## 用紙メニュー

[用紙メニュー] を使用して、用紙に関する設定を定義します。

### 標準設定給紙源

以下のメニュー項目を使用して、標準設定の給紙源を定義します。

メニュー項目	用途	値	
標準設定給紙源	標準設定の給紙源を指定します。	カセット<x>	<p>同じ大きさと同様の用紙を2つの給紙源にセットし、[用紙の大きさ] および [用紙の種類] メニュー項目を正しく設定すると、これらの給紙源は自動的にリンクされます。1つの給紙源が空になると、リンクされている次の給紙源から自動的に給紙されます。</p> <p>出荷時の標準設定はカセット1です。</p> <p>メモ：多目的フィーダの [多目的フィーダ] 値は、[多目的給紙口設定] が [カセット] に設定されている場合のみ表示されます (⇒「多目的給紙口設定」)。</p>
		多目的フィーダ	
		手差し用紙	
		手差し封筒	

用紙 大きさ / 種類

メモ：取り付けられた給紙源のみが表示されます。

以下のメニュー項目を使用して、カセット、多目的フィーダ、手差しフィーダスロットなどの給紙源にセットする用紙の大きさと種類を設定します。大きさと種類の設定は 2 段階で行います。最初のメニュー項目では、[大] または [大きさ] が太字で表示されます。用紙の大きさを選択すると画面が変わり、[種] または [種類] が太字で表示されます。次に、用紙の種類を選択します。

メニュー項目	用途	値	
カセット<x> 大/種	各給紙源の標準設定の大きさを指定します。  メモ：自動大きさ検知機能を備えたカセットの場合は、ハードウェアが検知した値のみが表示されます。	*A4 (米国外) A5 JIS B5 *レター (米国) リーガル エグゼクティブ フォリオ ユニバーサル	同じ大きさと種類の用紙を 2 つの給紙源にセットし、[用紙の大きさ] および [用紙の種類] メニュー項目を正しく設定すると、これらの給紙源は自動的にリンクされます。1 つの給紙源が空になると、リンクされている次の給紙源から自動的に給紙されます。
カセット<x> 大/種	各給紙源にセットする用紙の種類を指定します。  メモ：ユーザーが定義した名前がある場合は、「ユーザー定義種<x>」に代わってその名前が表示されます。複数のユーザー定義種で同じ名前を共有していても、[用紙の種類] の一覧にその名前は 1 回しか表示されません。	*普通紙 厚紙 OHP フィルム 光沢 ラベル ボンド紙 レターヘッド紙 プレプリント紙 色付き紙 ユーザー定義種<x>	このメニュー項目を使用して、以下のことを行います。 <ul style="list-style-type: none"><li>指定した用紙の印刷品質を最適化します。</li><li>用紙の種類と大きさを選択して、ソフトウェアアプリケーションで給紙源を選択します。</li><li>給紙源を自動的にリンクします。</li></ul> 用紙の大きさと種類を正しく設定すると、同じ大きさと種類の用紙がセットされた給紙源は、プリンタによって自動的にリンクされます。
多目的 大きさ/種類	多目的フィーダにセットする用紙の大きさを指定します。	*A4 (米国外) A5 JIS B5 *レター (米国) リーガル エグゼクティブ フォリオ ステートメント ユニバーサル 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 B5 封筒 C5 封筒 その他の封筒	多目的フィーダの設定は、[多目的給紙口設定] が [カセット] に設定されている場合のみ、操作パネルに表示されます。  メモ：詳細については、「多目的給紙口設定」を参照してください。

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値
多目的 大きさ/種類	多目的フィーダにセットする用紙の種類を指定します。  メモ：ユーザーが定義した名前がある場合は、「ユーザー定義種<x>」に代わってその名前が表示されます。複数のユーザー定義種で同じ名前を共有していても、[用紙の種類]の一覧にその名前は1回しか表示されません。	*普通紙 厚紙 OHP フィルム 光沢 ラベル ボンド紙 封筒 レターヘッド紙 プレプリント紙 色付き紙 ユーザー定義種<x>
手差し用紙 大きさ/種類	手差しでセットする用紙の大きさを指定します。	*A4 (米国外) A5 JIS B5 *レター (米国) リーガル エグゼクティブ フォリオ ステートメント ユニバーサル
手差し用紙 大きさ/種類	手差しでセットする用紙の種類を指定します。	*普通紙 厚紙 OHP フィルム 光沢 ラベル ボンド紙 レターヘッド紙 プレプリント紙 色付き紙 ユーザー定義種<x>
手差し封筒 大きさ/種類	手差しでセットする封筒の大きさを指定します。	7 3/4 封筒 9 封筒 *10 封筒 (米国) *DL 封筒 (米国外) B5 封筒 C5 封筒 その他の封筒
手差し封筒 大きさ/種類	手差しでセットする封筒の種類を指定します。	*封筒 ユーザー定義種<x>

## 多目的給紙口設定

以下のメニュー項目を使用して、多目的フィーダが別の給紙源または手差しフィーダの代わりに使用されるように設定します。多目的フィーダが別のカセットにリンクされている場合は、別のカセットから用紙を選択する前に多目的フィーダから用紙が選択されます。

メニュー項目	用途	値
多目的給紙口設定	多目的フィーダにセットした用紙が選択されるタイミングを設定します。	*カセット 手動

## 代替サイズ

以下のメニュー項目を使用して、要求した大きさの用紙がプリンタの給紙源に現在セットされていない場合に別の大きさの用紙を代替で使用するかどうかを設定します。たとえば、[代替サイズ]が[レター/A4]に設定されていて、A4用紙への印刷要求を受信したときにレターサイズの用紙しかセットされていない場合には、用紙変更要求を表示せずに、A4の代わりにレターサイズを使用してジョブが印刷されます。

メニュー項目	用途	値
代替サイズ	要求した大きさの用紙がセットされていない場合に指定の大きさの用紙を代替で使用します。	オフ ステートメント/A5 レター/A4 *一覧の全て <ul style="list-style-type: none"> <li>• [オフ]に設定した場合は、代替サイズの用紙は使用されません。</li> <li>• [一覧の全て]に設定した場合は、使用可能な代替サイズの用紙がすべて使用されます。</li> </ul>

## 用紙表面粗さ

以下のメニュー項目を使用して、定義された各用紙の種類に対する表面の粗さを設定します。これにより、指定した用紙の印刷品質を最適化できます。

メニュー項目	用途	値	
普通紙の粗さ	特定の給紙源にセットした用紙の表面の粗さを指定します。	平滑 *普通 粗い	メモ：ポンド紙の粗さの標準設定は[粗い]です。
OHP フィルム粗さ			
光沢表面			
ラベルの粗さ			
ポンド紙の粗さ			
封筒の粗さ			
レターヘッド粗さ			
プレプリント粗さ			
色付き紙の粗さ			
厚紙の粗さ	特定の給紙源にセットした厚紙の表面の粗さを指定します。	平滑 *普通 粗い	指定した給紙源で厚紙がサポートされている場合に表示されます。
ユーザー定義<x>粗さ	特定の給紙源にセットしたユーザー定義用紙の表面の粗さを指定します。	平滑 *普通 粗い	指定した給紙源でユーザー定義の種類がサポートされている場合に表示されます。

## 用紙重さ

以下のメニュー項目を使用して、定義された各用紙の種類のを重さを設定します。この設定により、用紙の重さに合わせて印刷品質を最適化できます。

メニュー項目	用途	値	
普通紙の重さ	特定の給紙源にセットした用紙の相対的な重さを指定して、適切な濃さで印刷します。	軽 *普通 重	
OHP フィルム重さ			
光沢紙重さ			
ラベルの重さ			
ボンド紙の重さ			
封筒の重さ			
レターヘッド重さ			
プレプリント重さ			
色付き紙の重さ			
厚紙	特定の給紙源にセットした厚紙の相対的な重さを指定します。	軽 *普通 重	指定した給紙源で厚紙がサポートされている場合に表示されます。
ユーザー定義<x>重さ	特定の給紙源にセットしたユーザー定義用紙の相対的な重さを指定します。	軽 *普通 重	指定した給紙源でユーザー定義の種類がサポートされている場合に表示されます。

## 用紙セット方法

以下のメニュー項目を使用して、各用紙の種類をセットする方法を設定します。給紙源にはプレプリント用紙がセットされ、セットした用紙で両面印刷が行われます。片面印刷を指定するには、アプリケーションソフトウェアを使用します。片面印刷を選択すると、空白ページが自動的に挿入されてジョブが適切に印刷されます。

メニュー項目	用途	値	
光沢紙をセット中	両面印刷ジョブか片面印刷ジョブかに関わらず、プレプリント用紙を適切に処理します。	両面印刷 *オフ	
ボンド紙セット中			
レターヘッド紙			
プレプリント紙			
色付き紙セット中			
ユーザー定義<x>	両面印刷ジョブか片面印刷ジョブかに関わらず、プレプリントされたユーザー定義用紙を適切に処理します。	両面印刷 *オフ	指定した給紙源でユーザー定義の種類がサポートされている場合に表示されます。

## プリンタメニューの使いかた

### ユーザー定義紙種

以下のメニュー項目を使用して、各ユーザー定義紙種の名前を定義します。MarkVision™ などのユーティリティを使用するか、操作パネルから名前を割り当てます。

メニュー項目	用途	値	
ユーザー定義種<x>	[用紙の種類] メニューで使用可能な各ユーザー定義種に関連付けられた用紙の種類を指定します。	* 用紙 厚紙 OHP フィルム 光沢 ラベル 封筒	ユーザー定義名を割り当てるには、ユーザー定義の用紙が指定の給紙源で使用できる必要があります。 名前を割り当てると、「ユーザー定義種<x>」に代わってその名前（16 字以下）が表示されます。

### グローバル設定

以下のメニュー項目を使用して、ユニバーサル用紙の高さおよび幅を指定します。ユニバーサル用紙の高さと幅を指定すると、両面印刷や N アップ印刷など、他の用紙サイズの設定と同じようにユニバーサル設定を使用できます。N アップ印刷の詳細については、「複数ページ印刷」を参照してください。

メニュー項目	用途	値	
測定単位	ユニバーサル用紙の高さと幅の入力に使用する測定単位を指定します。	インチ mm	米国内の標準設定は [インチ] で、米国外の標準設定は [mm] です。
縦長の横の長さ	ユニバーサル用紙の縦長の横の長さを指定します。 メモ：この長さが上限を超える場合は、プリンタで使用可能な最大長（インチまたは mm 単位）が使用されます。	3 インチ ~ 14.17 インチ (0.01 インチ間隔) 76 mm ~ 360 mm (1 mm 間隔)	[測定単位] 設定に基づいてインチまたは mm で表示されます。米国内の標準設定は 8.5 インチで、米国外の標準設定は 216 mm です。
縦長の縦の長さ	ユニバーサル用紙の縦長の縦の長さを指定します。 メモ：この長さが上限を超える場合は、プリンタで使用可能な最大長（インチまたは mm 単位）が使用されます。	3 インチ ~ 14.17 インチ (0.01 インチ間隔) 76 mm ~ 360 mm (1 mm 間隔)	[測定単位] 設定に基づいてインチまたは mm で表示されます。米国内の標準設定は 14 インチで、米国外の標準設定は 356 mm です。
用紙取込み方向	ユニバーサル用紙のセット方向を指定します。	* 短辺 長辺	[長辺] は、プリンタのカセットにセットできる最大幅よりも用紙の最大長辺が短い場合のみ表示されます。

### レポート

#### メニュー設定印刷

以下のメニュー項目を使用して、メニュー設定ページを印刷します。

メニュー項目	用途	処理
メニュー設定印刷	プリンタの標準設定に関する情報を印刷して、プリンタオプションが正しく取り付けられていることを確認します。	この項目を選択するとページが印刷され、プリンタは [準備完了] に戻ります。

## デバイス統計

以下のメニュー項目を使用して、プリンタの統計情報を印刷します。

メニュー項目	用途	処理
デバイス統計	プリンタの統計情報を印刷します。	この項目を選択するとページが印刷され、プリンタは【準備完了】に戻ります。

## ネットワーク設定

以下のメニュー項目を使用して、ネットワーク設定ページを印刷します。

メニュー項目	用途	処理
ネットワーク設定 追加のネットワーク オプションが取り付 けられている場合は、 【ネット<x>設定】が 表示されます。	ネットワーク設定に関する情報を印刷して、ネットワーク接続を確認します。 <b>メモ：</b> このページには、ネットワーク印刷の設定に役立つ情報も表示されます。	この項目を選択するとページが印刷され、プリンタは【準備完了】に戻ります。

## プロファイル一覧

以下のメニュー項目を使用して、このプリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。

メニュー項目	用途	処理
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。	この項目を選択するとページが印刷され、プリンタは【準備完了】に戻ります。

## NetWare 設定ページ

以下のメニュー項目を使用して、N8000 シリーズ内蔵プリントサーバーに関する情報を印刷します。

メニュー項目	用途	処理
NetWare 設定ページ	N8000 シリーズ内蔵プリントサーバーおよび【ネットワーク/ポート】メニューの【ネット<x>設定】メニュー項目で定義されたネットワーク設定に関する情報を印刷します。	この項目を選択するとページが印刷され、プリンタは【準備完了】に戻ります。

## フォント一覧印刷

以下のメニュー項目を使用して、プリンタに保存されているフォントの一覧を印刷します。

メニュー項目	用途	値	
フォント一覧印刷	選択されているプリンタ言語で使用できるすべてのフォントのサンプルを印刷します。	PCL フォント	PCL エミュレーションで使用できるすべてのプリンタフォントのサンプルが印刷されます。
		PostScript フォント	PostScript エミュレーションで使用できるすべてのプリンタフォントのサンプルが印刷されます。

## ディレクトリ印刷

以下のメニュー項目を使用して、ディレクトリリストを印刷します。ディレクトリリストは、オプションのフォーマット済みのフラッシュメモリカードまたはハードディスクに保存されているリソースの一覧です。

メニュー項目	用途	処理
ディレクトリ印刷	<p>オプションのフラッシュメモリカードまたはハードディスクに保存されているリソースの一覧を印刷します。</p> <p>メモ：[ディレクトリ印刷]は、不良がなく、フォーマット済みのフラッシュメモリまたはハードディスクが取り付けられていて、ジョブのバッファサイズが 100% に設定されていない場合のみ表示されます。</p>	この項目を選択するとページが印刷され、プリンタは [準備完了] に戻ります。

## 設定

### セットアップ項目

以下のメニュー項目を使用して、各種プリンタ機能を設定します。

メニュー項目	用途	値	
表示言語	操作パネルに表示されるテキストの言語を指定します。	英語	メモ：すべての言語が表示されるわけではありません。
		フランス語	
		ドイツ語	
		イタリア語	
		スペイン語	
		デンマーク語	
		ノルウェー語	
		オランダ語	
		スウェーデン語	
		ポルトガル語	
		フィンランド語	
		ロシア語	
		ポーランド語	
		ハンガリー語	
		トルコ語	
		チェコ語	
		簡体字中国語	
繁体字中国語			
韓国語			
日本語			

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
電力節約	プリンタがジョブの印刷後に省電力状態になるまでの待機時間（分）を指定します。	無効	この値は、[エネルギー節約]を[オフ]に設定しない限り表示されません。詳細については、『ユーザーズガイド』を参照してください。
		1 ~ 240	<p>プリンタがジョブの印刷後に電力節約モードになるまでの待機時間（分）を指定します（この範囲の一部の値しか指定できないプリンタもあります）。</p> <p>電力節約の出荷時標準設定は、プリンタの機種によって異なります。現在の電力節約設定は、メニュー設定ページを印刷して確認できます。プリンタを電力節約モードにしても、印刷ジョブを受信する準備はできています。</p> <p>印刷ジョブ終了の1分後にプリンタを電力節約モードにするには、[1]を選択します。この設定で消費電力を節約できますが、ウォームアップ時間が長くなります。室内照明と電気回路を共有している場合や、室内照明のちらつきがある場合は、[1]を選択します。</p> <p>プリンタを常時使用する場合は、大きい数字を選択します。これによりほとんどの場合、最小限のウォームアップ時間で印刷できるようになります。エネルギー消費とウォームアップ時間のバランスをとる必要がある場合には、1 ~ 240 分の範囲で選択します。</p>
警報	プリンタがユーザーの操作を要求する場合に警報を鳴らすかどうかを設定します。	警報音設定	<p>オフ-警報音は鳴りません。</p> <p>一回-短いピープ音が3回鳴ります。</p> <p>連続-3回のピープ音を10秒ごとに繰り返します。</p>
		オフ *一回 連続  カートリッジ警報 オフ *一回 連続	
時間切れ	プリンタがホーム画面に戻る、ジョブ終了メッセージを受信する、またはコンピュータから追加データを受信するまでの待機時間（秒）を指定します。  メモ：[最大データ待ち時間]は、PostScript エミュレーションを使用している場合のみ設定できます。この値は、PCL エミュレーションの印刷ジョブには影響しません。	画面時間切れ	無効- [画面時間切れ]が無効になります。
		15 ~ 300 (*30)	15 ~ 300-プリンタがホーム画面に戻るまでの待機時間を指定します。
		印刷時間切れ	無効- [印刷時間切れ]が無効になります。
		無効	1 ~ 25-残りの印刷ジョブをキャンセルするまでに、プリンタがジョブ終了メッセージを待つ時間を指定します。
		1 ~ 255 (*90)	メモ：時間切れになった場合、プリンタ内に残っている一部フォーマット済みのページがすべて印刷されたあと、データがないかどうか他の入力ポートを確認します。
		最大データ待ち時間	無効- [最大データ待ち時間]が無効になります。
		無効	15 ~ 65535-ジョブをキャンセルするまでに、プリンタが追加データを待つ時間を指定します。
		15 ~ 65535 (*40)	

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
印刷回復	特定のオフライン状況から印刷を自動継続する、紙づまりが発生したページを再印刷する、またはページ全体が処理され印刷できるようになるまで待機するかどうかを指定します。	自動継続 *無効 5 ~ 255	指定した時間内に特定のオフライン状況が解決しない場合に、印刷を自動継続するようにプリンタを設定します。 <b>5 ~ 255</b> - プリンタの待機時間 (秒) を指定します。
		紙詰り後の処理 オン オフ *自動	紙づまりが発生したページを再印刷するかどうかを指定します。 <b>オン</b> - 紙づまりが発生したページを再印刷します。 <b>オフ</b> - 紙づまりが発生したページを再印刷しません。 <b>自動</b> - ページの保持に必要なメモリが他の印刷タスクで必要とされない限り、紙づまりが発生したページを再印刷します。
		ページ保護 *オフ オン	別の方法では「複雑ページ」エラーが発生する可能性のあるページを正常に印刷します。 <b>オフ</b> - ページ全体を処理するためのメモリが不足している場合、ページの一部を印刷します。 <b>オン</b> - ページ全体を処理してから印刷するようにします。 メモ： [オン] を選択してもページが印刷できない場合は、ページ内のフォントの数と大きさを減らすか、プリンタに取り付けるメモリを増やしてください。 メモ： ほとんどの印刷ジョブでは、[オン] にする必要はありません。[オン] を選択すると、印刷速度が低下する場合があります。
プリンタ言語	コンピュータからプリンタへのデータ通信に使用する標準のプリンタ言語を指定します。 メモ： 標準のプリンタ言語を設定しても、ソフトウェアアプリケーションから他のプリンタ言語を使用する印刷ジョブを送信できます。	PCL *PS	<b>PCL</b> - ホストとの通信に PCL インタプリタを使用します。 <b>PS</b> - ホストとの通信に PS インタプリタを使用します。
印刷領域	論理的および物理的な印刷可能領域を変更します。	*普通 用紙全体	メモ： [用紙全体] は、PCL 5 インタプリタを使用して印刷されるページにのみ影響します。この設定は、PCL XL または PostScript インタプリタを使用して印刷されるページには影響しません。[普通] 印刷領域で定義されている印刷可能領域外にデータを印刷しようとすると、この領域の境界でイメージがクリッピングされます。
ダウンロード先	ダウンロードしたリソースの保存場所を指定します。 ダウンロードしたリソースをフラッシュメモリまたはハードディスクに保存すると、RAM などの一時的な記憶媒体ではなく、永久的な記憶媒体に保存されます。プリンタの電源を切っても、リソースはフラッシュメモリまたはハードディスクに残ります。	*RAM	ダウンロードしたすべてのリソースは、自動的にプリンタのメモリ (RAM) に保存されます。
		フラッシュ	ダウンロードしたすべてのリソースは、自動的にフラッシュメモリに保存されます。
		ハード ディスク	ダウンロードしたすべてのリソースは、自動的にハードディスクに保存されます。

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
ジョブ統計情報	最新の印刷ジョブに関する統計情報をハードディスクに保存するかどうかを指定します。この統計情報には、印刷エラーが発生したかどうか、印刷時間、ジョブサイズ（バイト）、要求された用紙の大きさと種類、合計印刷ページ数、要求された総部数が含まれています。  メモ：[ジョブ統計情報]は、ハードディスクが取り付けられていて（不良がなく、読み取り/書き込み保護もされていない）、ジョブのバッファサイズが100%に設定されていない場合のみ表示されます。	*オフ	ジョブ統計情報はハードディスクに保存されません。
		オン	最新の印刷ジョブのジョブ統計情報が保存されます。
リソース保存	プリンタの搭載メモリ容量を超えるメモリを必要とするジョブを受信した場合の、RAMに保存されているフォントやマクロなどのダウンロードされたリソースの処理方法を指定します。	*オフ	メモリが必要になるまでに限り、ダウンロードされたリソースが保持されます。有効でないプリンタ言語に関連するリソースは削除されます。
		オン	言語変更時やプリンタリセット時にも、すべてのプリンタ言語用のダウンロードされたリソースが保持されます。メモリが不足すると、「38 メモリー満杯」が表示されます。
出荷時標準設定	プリンタの設定を出荷時標準値に戻します。	*復元しない	ユーザー定義設定は変更されません。
		復元	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 以下を除く、すべてのメニュー項目の値が出荷時の標準設定に戻ります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 表示言語</li> <li>- [パラレル]メニュー、[シリアル]メニュー、[ネットワーク]メニュー、[USB]メニューのすべての設定</li> </ul> </li> <li>• プリンタメモリ（RAM）にあるダウンロードされたすべてのリソース（フォント、マクロ、シンボルセット）は削除されます（フラッシュメモリまたはハードディスクに格納されているリソースは影響を受けません）。</li> </ul>

### 仕上げメニュー

以下のメニュー項目を使用して、印刷結果の出力方法を定義します。

メニュー項目	用途	値	
両面印刷	すべての印刷ジョブの標準設定として、両面印刷を設定します。  メモ：特定のジョブのみで両面印刷を行うには、プリンタドライバで【両面印刷】を選択します。	オン	用紙の両面に印刷します。
		*オフ	用紙の片面に印刷します。

# プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
両面印刷の綴じ方	両面印刷されたページの閉じ方と、表面（奇数ページ）の印刷に対する裏面（偶数ページ）の印刷方向を定義します。	<p>*長辺</p> <p>ページの長辺（縦向きの場合は左辺または横向きの上端）に沿って綴じます。以下の図に、縦方向および横方向の長辺綴じを示します。</p>	
		<p>短辺</p> <p>ページの短辺（縦向きの場合は上綴じ、横向きの場合は左綴じ）に沿って綴じます。以下の図に、縦方向および横方向の短辺綴じを示します。</p>	
部数	<p>必要な部数をプリンタの標準値として設定します。</p> <p>メモ：特定の印刷ジョブの部数はプリンタドライバで設定します。</p>	1 ~ 999 (*1)	プリンタドライバから選択した値は常に、操作パネルから選択した値より優先されます。
空白ページ	アプリケーションが生成した空白ページを印刷結果に含めるかどうかを指定します。	*印刷しない	アプリケーションが生成した空白ページをジョブの一部として印刷しません。
		印刷	アプリケーションが生成した空白ページをジョブの一部として印刷します。

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
丁合印刷	ジョブを複数部印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。	オン	印刷ジョブ全体を [部数] で指定した回数だけ印刷します。たとえば、[部数] を [2] に設定し 3 ページ分を印刷すると、1 ページ、2 ページ、3 ページ、1 ページ、2 ページ、3 ページの順に印刷されます。
		*オフ	ジョブの各ページを [部数] で指定した枚数ずつ印刷します。たとえば、[部数] を [2] に設定し 3 ページ分を印刷すると、1 ページ、1 ページ、2 ページ、2 ページ、3 ページ、3 ページの順に印刷されます。
区切り紙	各ジョブの間、複数部のジョブの間、またはジョブで印刷する各ページの間 に白紙の区切り紙を挿入します。	*なし	区切り紙を挿入しません。
		部の間	1 部ごとに白紙の区切り紙を挿入します。 [丁合] を [オフ] に設定している場合は、各ページの束ごとに白紙を挿入します (1 ページの束、2 ページの束など)。[丁合] を [オン] にしている場合は、丁合いされた束ごとに白紙を挿入します。
		ジョブの間	ジョブの間に白紙を挿入します。
		ページの間	ジョブの各ページの間 に白紙を挿入します。この設定は、OHP フィルムに印刷する場合や、ドキュメントにメモ用の空白ページを挿入する場合に便利です。
区切り紙給紙源	区切り紙を入れる給紙源を指定します。	カセット<x> (*カセット 1)	指定したカセットから区切り紙を選択します。
		多目的フィーダ	多目的フィーダから区切り紙を選択します。 メモ：[多目的給紙口設定] が [カセット] に設定されている必要があります。
複数ページ印刷	複数のページを 1 枚の用紙の片面に印刷します。このことを、N アップまたは用紙節約ともいいます。	*オフ	用紙の片面に 1 ページ印刷します。
		2 アップ	用紙の片面に 2 ページ印刷します。
		3 アップ	用紙の片面に 3 ページ印刷します。
		4 アップ	用紙の片面に 4 ページ印刷します。
		6 アップ	用紙の片面に 6 ページ印刷します。
		9 アップ	用紙の片面に 9 ページ印刷します。
		12 アップ	用紙の片面に 12 ページ印刷します。
16 アップ	用紙の片面に 16 ページ印刷します。		

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値																							
複数ページの順序	[複数ページ印刷] を使用する場合に、複数のページ像の配置方法を指定します。 配置方法は、ページ数およびページの向きが縦向きか横向きかによって異なります。	* 水平 (左から)																							
		天地 (左から)																							
		水平 (右から)																							
		天地 (右から)																							
	たとえば、4 アップ複数ページ印刷と縦方向を選択した場合、印刷結果は、選択する [複数ページの順序] の値によって異なります。																								
	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center; width: 25%;">水平 (左から)</td> <td style="text-align: center; width: 25%;">天地 (左から)</td> <td style="text-align: center; width: 25%;">水平 (右から)</td> <td style="text-align: center; width: 25%;">天地 (右から)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">2</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td style="text-align: center;">4</td></tr> </table> </td> <td style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">4</td></tr> </table> </td> <td style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> </table> </td> <td style="text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">2</td></tr> </table> </td> </tr> </table>	水平 (左から)	天地 (左から)	水平 (右から)	天地 (右から)	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">2</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td style="text-align: center;">4</td></tr> </table>	1	2	3	4	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">4</td></tr> </table>	1	3	2	4	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> </table>	2	1	4	3	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">2</td></tr> </table>	3	1	4	2
水平 (左から)	天地 (左から)	水平 (右から)	天地 (右から)																						
<table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">2</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td style="text-align: center;">4</td></tr> </table>	1	2	3	4	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">4</td></tr> </table>	1	3	2	4	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">3</td></tr> </table>	2	1	4	3	<table border="1" style="width: 100%; height: 100%;"> <tr><td style="text-align: center;">3</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">2</td></tr> </table>	3	1	4	2						
1	2																								
3	4																								
1	3																								
2	4																								
2	1																								
4	3																								
3	1																								
4	2																								
複数ページ表示	複数ページを印刷する用紙の方向を指定します。	* 自動	横向きまたは縦向きをプリンタが自動的に選択します。																						
		長辺	用紙の長辺をページの上端として設定します (横長)。																						
		短辺	用紙の短辺をページの上端として設定します (縦長)。																						
複数ページ枠	[複数ページ印刷] を使用する場合に、各ページ像の周囲に枠を印刷します。	* なし	各ページ像の周囲に枠を印刷しません。																						
		塗り潰し	各ページ像の周囲に実線の枠を印刷します。																						

### 印刷品質メニュー

以下のメニュー項目を使用して、印刷品質に影響し、トナーを節約する設定を変更します。

メニュー項目	用途	値	
印刷モード	イメージをモノクログレースケールとカラーのどちらで印刷するかを指定します。	* カラー	
		白黒のみ	
カラー補正	他の出力機器や標準カラーシステムによりよく適合するように、ドキュメントの印刷に使用する色を修正します。 加法混色と減法混色の違いのため、モニタに表示される一部のカラーは、プリンタで再現することができません。	* 自動	印刷されるページ内の各オブジェクトの種類と色指定に応じて、異なるカラー変換テーブルを適用します。
		オフ	カラー補正を行いません。
		手動	印刷されるページ内の各オブジェクトの種類と色指定に応じて適用されるカラー変換テーブルを、ユーザー定義します。ユーザー定義は、[手動カラー] メニュー項目で使用可能な設定を使用して行います。

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
印刷解像度	印刷結果の解像度を選択します。	1200 DPI	特定のイメージやグラフィックスに適した最高解像度で出力します。この設定では、光沢も増します。
		*4800 CQ	標準設定です。
トナーの濃さ	印刷結果の濃淡を調整したり、トナーを節約します。	1	トナーの消費量を最大限削減します。
		2	トナーの消費量をさらに削減します。
		3	トナーの消費量を削減します。
		4	標準設定です。
		5	[印刷モード] が [白黒のみ] の場合、[5] を設定すると、すべての印刷ジョブのトナー濃度および濃さが増加します。[印刷モード] が [カラー] の場合、[5] の設定は [4] の設定と同等です。
カラー節約	グラフィックスおよびイメージに使用するトナー量を節約しながら、文字の印刷で高品質を保ちます。グラフィックスおよびイメージの印刷に使用するトナー量は減少しますが、文字の印刷には標準量のトナーを使用します。この設定は、[トナーの濃さ] 設定よりも優先されます。[カラー節約] は、PPDS ではサポートされていません。PCL エミュレーションドライバで一部サポートされています。	オン	
		*オフ	
RGB 明度	カラー出力の明度、コントラスト、彩度を調整します。	-6、-5、-4、-3、-2、-1、*0、1、2、3、4、5、6	下限は [-6] です。 上限は [6] です。
RGB コントラスト	これらの機能は、CMYK カラーが使用されているファイルには影響しません。カラー仕様の詳細については、説明書類 CD に収録されている『ユーザーズガイド』の「カラー印刷のよくある質問 (FAQ)」を参照してください。	*0、1、2、3、4、5	上限は [5] です。
RGB 彩度		*0、1、2、3、4、5	上限は [5] です。
カラーバランス	各カラープレーンで使用するトナーの分量を微調整して、印刷の色を微妙に変更します。	シアン	-5、-4、-3、-2、-1、*0、1、2、3、4、5 下限は [-5] です。 上限は [5] です。
		マゼンタ	
		イエロー	
		ブラック	標準設定に初期化

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
カラーサンプル	<p>印刷するカラーを選択するために使用します。プリンタで使用する RGB と CMYK の各カラー変換テーブルのカラーサンプルページを印刷します。</p> <p>カラーサンプルページは、一連のカラーチップと、各チップの色を構成する RGB または CMYK の組み合わせとで構成されます。これらのページは、必要なカラー印刷出力を作成するためにソフトウェアアプリケーションで使用する RGB または CMYK の組み合わせを決定するのに役立ちます。</p> <p>ネットワーク対応機種のみで使用可能なプリンタ内蔵 Web サーバー (EWS) インターフェイスでは、さらに柔軟な設定が可能です。詳細なカラーサンプルを印刷できます。</p> <p>選択したカラーサンプルを印刷するには、 を押します。</p>	sRGB 画面	[sRGB 画面] カラー変換テーブルを使用して RGB サンプルを印刷します。
		sRGB 鮮明	[sRGB 鮮明] カラー変換テーブルを使用して RGB サンプルを印刷します。
		画面 - 真ブラック	[画面 - 真ブラック] カラー変換テーブルを使用して RGB サンプルを印刷します。
		鮮明	[鮮明] カラー変換テーブルを使用して RGB サンプルを印刷します。
		オフ - RGB	カラー変換を実行します。
		US CMYK	[US CMYK] カラー変換テーブルを使用して CMYK サンプルを印刷します。
		ユーロ CMYK	[ユーロ CMYK] カラー変換テーブルを使用して CMYK サンプルを印刷します。
		鮮明 CMYK	[鮮明 CMYK] カラー変換テーブルを使用して CMYK サンプルを印刷します。
手動カラー	<p>印刷されるページ内の各オブジェクトに対する RGB または CMYK カラー変換をユーザーが定義します。RGB の組み合わせで指定したデータのカラー変換は、オブジェクトの種類 (テキスト、グラフィックス、またはイメージ) に従ってユーザー定義できます。</p>	RGB イメージ	<p><b>鮮明</b>：より明度と彩度が高い色を作成するカラー変換テーブルを適用します。</p> <p><b>*sRGB 画面</b>：カラー変換テーブルを適用してコンピュータ画面の表示に近い色で印刷します。</p> <p><b>画面 - 真ブラック</b>：カラー変換テーブルを適用して、中間色のグレーにブラックトナーのみを使用し、コンピュータ画面の表示に近い色で印刷します。</p> <p><b>sRGB 鮮明</b>：sRGB 画面カラー変換テーブルの彩度を増加します。業務用グラフィックスおよびテキストに適しています。</p> <p><b>オフ</b>：カラー変換を実行しません。</p>
		RGB 文字	<b>鮮明</b>
		RGB グラフィック	<p><b>sRGB 画面</b></p> <p><b>画面 - 真ブラック</b></p> <p><b>*sRGB 鮮明</b></p> <p><b>オフ</b></p>
		CMYK イメージ CMYK 文字 CMYK グラフィック	<p><b>*US CMYK</b> (各国または各地域固有の出荷時標準値)：カラー変換テーブルを適用して SWOP カラー出力を近似します。</p> <p><b>*ユーロ CMYK</b> (各国または各地域固有の出荷時標準値)：カラー変換テーブルを適用して EuroScale カラー出力を近似します。</p> <p><b>鮮明 CMYK</b>：US CMYK カラー変換テーブルの彩度を増加します。</p> <p><b>オフ</b>：カラー変換を実行しません。</p>

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
カラー調節	カラー変換テーブルの再校正を開始します。これにより、室温や湿度などの変わりやすい条件によって発生する可能性のある印刷出力の色のばらつきを調整します。カラー調整は、プリンタアルゴリズムに基づいて実行されます。カラー整列も再校正されます。	なし	この自動調整を開始するには、  を押します。この処理中には、プリンタの操作パネルに「 <b>較正中</b> 」と表示されます。
細かい線を強調	意匠図、地図、電気回路図、フローチャートなどの、細かい線を含むファイルに適した印刷モードを有効にします。 [細かい線を強調]はメニュー項目ではありません。この設定は、PCL エミュレーションドライバ、PostScript ドライバ、またはプリンタ内蔵 Web サーバーでのみ使用できます。	オン	ドライバで、チェックボックスをオンにします。
		*オフ	ドライバで、チェックボックスをオフにします。

### ユーティリティ項目

以下のメニュー項目を使用して、プリンタ設定の変更、ジョブの削除、プリンタハードウェアの設定、プリンタの問題のトラブルシューティングを行います。

メニュー項目	用途	値	
出荷時標準設定	プリンタの設定を出荷時標準値に戻します。	*復元しない	ユーザー定義設定は変更されません。
		今復元	以下を除く、すべてのメニュー項目の値が出荷時の標準設定に戻ります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>表示言語</li> <li>[パラレル] メニュー、[シリアル] メニュー、[ネットワーク] メニュー、[USB] メニューのすべての設定</li> <li>フラッシュメモリまたはハードディスクに格納されているリソース</li> </ul> <b>メモ:</b> プリンタメモリ (RAM) にあるダウンロードされたすべてのリソース (フォント、マクロ、シンボルセット) は削除されます。
保持ジョブを削除	プリンタのハードディスクから秘密ジョブおよび保持されたジョブを削除します。	秘密 保持 復元できず すべて	選択した値は、プリンタ内にあるジョブにのみ影響します。ブックマーク、USB フラッシュメモリにあるジョブ、その他の保持されたジョブには影響しません。
フラッシュ初期化	フラッシュメモリをフォーマットします。 <b>注意:</b> フラッシュメモリをフォーマットしている間は、プリンタの電源を切らないでください。 <b>メモ:</b> このメニュー項目は、不良がなく、書き込み保護または読み取り/書き込み保護もされていないオプションのフラッシュメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。	はい	フラッシュメモリに保存されているデータがすべて削除され、フラッシュメモリが新しいリソースを受信できるようにします。
		いいえ	フラッシュメモリのフォーマットリクエストがキャンセルされ、フラッシュメモリに現在保存されているリソースがそのまま残ります。

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
フラッシュ最適化	<p>フラッシュメモリから削除したリソースが使用していた記録領域を回収します。</p> <p><b>注意：</b>フラッシュメモリを最適化している間は、プリンタの電源を切らないでください。</p> <p><b>メモ：</b>このメニュー項目は、不良がなく、書き込み保護または読み取り/書き込み保護もされていないオプションのフラッシュメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。</p>	はい	フラッシュメモリに保存されているすべてのリソースがプリンタのメモリに移動され、オプションのフラッシュメモリが再フォーマットされます。フォーマットが終了すると、リソースはフラッシュメモリに戻されます。
		いいえ	フラッシュメモリの最適化リクエストがキャンセルされます。
ディスクを初期化	<p>プリンタのハードディスクをフォーマットします。</p> <p><b>注意：</b>ハードディスクをフォーマットしている間は、プリンタの電源を切らないでください。</p> <p><b>メモ：</b>このメニュー項目は、不良がなく、書き込み保護または読み取り/書き込み保護もされていないオプションのハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。</p>	はい	ハードディスクに保存されているすべてのデータが削除され、ハードディスクが新しいリソースを受信できるようにします。
		いいえ	ハードディスクのフォーマットリクエストがキャンセルされ、ハードディスクに現在保存されているリソースがそのまま残ります。
ジョブ統計情報	<p>ハードディスクに保存されているすべてのジョブ統計情報の一覧を印刷するか、すべての統計情報を削除します。</p> <p><b>メモ：</b>このメニュー項目は、不良がなく、書き込み保護または読み取り/書き込み保護もされていないオプションのハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。</p>	印刷	最新の印刷ジョブで使用可能なすべてのジョブ統計情報が印刷されます。
		クリア	ハードディスクに保存されているすべての統計情報が削除されます。
ダンプリスト	印刷ジョブで発生した問題の原因を特定するために使用します。	有効化	<p>[ダンプリスト]を選択すると、プリンタに送信されたすべてのデータが、16進数とそれに対応する文字で印刷されます。制御コードも印刷されます。</p> <p><b>メモ：</b>ダンプリストモードを終了するには、プリンタの電源を切るかリセットします。</p> <p>1  を押します。</p> <p>2 [プリンタをリセット]の横に  が表示されるまで  を押してから、 を押します。</p>
着色面率の推定	1ページのシアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの着色面率を推定します。着色面率の推定値は別のページに印刷されます。	*オフ	着色面率は印刷されません。
		オン	ページの各色に対する着色面率の推定値が印刷されます。
液晶コントラスト	操作パネル表示のコントラストを調整します。	1 ~ 10 (*5)	数字を大きくすると、操作パネルが明るくなります。数字を小さくすると、操作パネルが暗くなります。

## プリンタメニューの使いかた

### PDF メニュー

以下のメニュー項目を使用して、PDF ジョブに影響するプリンタ設定を変更します。

メニュー項目	用途	値	
用紙に合わせて拡張	選択した用紙サイズに合わせてページの内容を拡大/縮小します。	はい *いいえ	はい—選択した用紙に合わせてページを拡大/縮小します。 いいえ—ページを拡大/縮小しません。印刷するテキストやグラフィックスが選択した用紙より大きい場合はクリッピングされます。
注釈	PDF 内の注釈を印刷するかどうかを指定します。	*印刷しない 印刷	印刷しない—PDF 内の注釈を印刷しません。 印刷—PDF 内の注釈を印刷します。

### PostScript メニュー

以下のメニュー項目を使用して、PostScript プリンタ言語を使用するジョブに影響するプリンタ設定を変更します。

メニュー項目	用途	値	
PS エラーを印刷	エラー発生時に、PostScript エミュレーションエラーを示すページを印刷します。	オン	ジョブを削除する前に、エラーメッセージを印刷します。
		*オフ	エラーメッセージを印刷せずに、印刷ジョブを削除します。
フォント優先順位	フォントの検索順序を設定します。 メモ：[フォント優先順位] は、フォーマット済みのフラッシュメモリまたはハードディスクが取り付けられていて（不良がなく、読み取り/書き込み保護もされていない）、ジョブのバッファサイズが 100% に設定されていない場合のみ表示されます。	*常駐	要求されたフォントを、フラッシュメモリまたはハードディスクで検索する前にプリンタメモリで検索します。
		フラッシュ/ディスク	要求されたフォントを、プリンタメモリで検索する前にフラッシュメモリおよびハードディスクで検索します。
イメージ平滑化	低解像度のビットマップイメージ（WWW からダウンロードしたイメージなど）のコントラストとシャープネスを向上させ、カラートランジションを平滑化します。 メモ：[イメージ平滑化] は、解像度が 300 dpi 以上のイメージには効果がありません。	オン	解像度が 72 dpi のグラフィックスなど、低解像度のイメージの品質を向上します。
		*オフ	すべてのイメージの印刷に標準の解像度を使用します。

## プリンタメニューの使いかた

### PCL メニュー

以下のメニュー項目を使用して、PCL エミュレーションプリンタ言語を使用するジョブに影響するプリンタ設定を変更します。

メニュー項目	用途	値	
フォントソース	[フォント名]メニュー項目に表示されるフォントセットを指定します。	*常駐	工場出荷時にプリンタの RAM に格納されたすべての常駐フォントを表示します。
		ハード ディスク	プリンタのハードディスクに保存されているすべてのフォントを表示します。
		フラッシュ	フラッシュメモリに保存されているすべてのフォントを表示します。
		ダウンロード	プリンタの RAM にダウンロードされたすべてのフォントを表示します。
		すべて	すべてのソースに格納されている、プリンタで使用可能なフォントをすべて表示します。
フォント名	指定したフォントソースから特定のフォントを指定します。	*R0 Courier	選択したフォントソース内にあるすべてのフォントのフォント名とフォント ID を表示します。フォントソースの短縮形は、R が [常駐]、F が [フラッシュ]、K が [ハードディスク]、D が [ダウンロード] です。
シンボルセット	指定したフォント名のシンボルセットを指定します。	*10U PC-8 (米国) (各国または各地域固有の出荷時標準値)	シンボルセットとは、選択したフォントで印刷する場合に使用される英数字、句読点、特殊記号のセットです。シンボルセットでは、科学で使用される文字、数学記号など、言語や特定の用途ごとに異なる要件をサポートします。選択したフォント名でサポートされているシンボルセットのみを表示します。
		*12U PC-850 (米国外) (各国または各地域固有の出荷時標準値)	

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
PCL 設定	スケーラブルな印刷フォントのポイントサイズを変更します。	ポイントサイズ 1.00 ~ 1008.00 (*12)	ポイントサイズとは、フォント文字の高さのことです。1 ポイントは約 1/72 インチです。1 ~ 1008 のポイントサイズ (0.25 間隔) を選択できます。  メモ：ポイントサイズは印刷フォントに対してのみ表示されます。
	スケーラブルな等幅フォントのフォントピッチを指定します。	ピッチ 0.08 ~ 100.00 (*10)	ピッチとは、水平方向 1 インチあたりの固定スペース文字の数のことです。1 インチあたり 0.08 ~ 100 文字 (dpi) のピッチを選択できます (0.01 dpi 間隔)。スケーラブルでない等幅フォントの場合、ピッチは表示されますが、変更できません。  メモ：ピッチは、固定フォントまたは等幅フォントの場合のみ表示されます。
	ページ上のテキストおよびグラフィックスの向きを指定します。	印刷方向 *縦長 横長	[縦長] は、用紙の短辺と平行にテキストおよびグラフィックスを印刷します。 [横長] は、用紙の長辺と平行にテキストおよびグラフィックスを印刷します。
	各ページに印刷する行数を指定します。	行/ページ 1 ~ 255 *60 (米国) *64 (米国外)	プリンタは、[行/ページ]、[用紙の大きさ]、[印刷方向] メニュー項目の各設定に基づいて行間のスペースを設定します。[行/ページ] は、[用紙の大きさ] および [印刷方向] を選択してから変更してください。
	A4 サイズの用紙の論理ページ幅を設定します。	A4 幅 *198 mm 203 mm	メモ：[203 mm] に設定すると、10 ピッチ文字を 80 文字印刷するのに十分な幅の論理ページになります。
	改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを自動的に実行するかどうかを指定します。	LF 後自動 CR オン *オフ	オン - 改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを実行します。 オフ - 改行制御コマンドの後にキャリッジリターンを実行しません。
	キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を自動的に実行するかどうかを指定します。	CR 後自動 LF オン *オフ	オン - キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を実行します。 オフ - キャリッジリターン制御コマンドの後に改行を実行しません。

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
カセット番号変更	カセット、多目的フィーダ、手差しスロットの給紙源割り当てが異なるプリンタドライバまたはアプリケーションで動作するようにプリンタを設定します。	多目的フィーダ割当て *オフ なし 0 ~ 199	オフ-出荷時標準の給紙源割り当てを使用します。 なし-用紙フィーダの選択コマンドを無視します。 <b>0 ~ 199</b> - 数値を選択して、給紙源にユーザー定義値を割り当てます。
		カセット<x>割り当て *オフ なし 0 ~ 199	オフ-出荷時標準の給紙源割り当てを使用します。 なし-用紙フィーダの選択コマンドを無視します。 <b>0 ~ 199</b> - 数値を選択して、給紙源にユーザー定義値を割り当てます。
		手差し用紙割当て *オフ なし 0 ~ 199	オフ-出荷時標準の給紙源割り当てを使用します。 なし-用紙フィーダの選択コマンドを無視します。 <b>0 ~ 199</b> - 数値を選択して、給紙源にユーザー定義値を割り当てます。
		手差し封筒割当て *オフ なし 0 ~ 199	オフ-出荷時標準の給紙源割り当てを使用します。 なし-用紙フィーダの選択コマンドを無視します。 <b>0 ~ 199</b> - 数値を選択して、給紙源にユーザー定義値を割り当てます。
		出荷時設定を表示	各給紙源に割り当てられている出荷時標準値を表示します。
		標準設定に復元 はい いいえ	<b>[はい]</b> を選択すると、すべての給紙源割り当ては出荷時標準値に戻されます。

## プリンタメニューの使いかた

### HTML メニュー

以下のメニュー項目を使用して、プリンタの HTML 設定を変更します。

メニュー項目	用途	値	
フォント名	HTML ドキュメントの標準フォントを設定します。 メモ：フォントを指定しない HTML ドキュメントには、Times フォントが使用されます。	Albertus MT Antique Olive Apple Chancery Arial MT Avant Garde Bodoni Bookman Chicago Clarendon Cooper Black Copperplate Coronet Courier Eurostile Garamond Geneva Gill Sans Goudy Helvetica Hoefler Text	Intl CG Times Intl Courier Intl Univers Joanna MT Letter Gothic Lubalin Graph Marigold MonaLisa Recut Monaco New CenturySbk New York Optima Oxford Palatino StempelGaramnd Taffy Times TimesNewRoman Univers Zapf Chancery
フォントサイズ	HTML ドキュメントの標準フォントサイズを設定します。	1 pt ~ 255 pt(*12 pt)	1 ~ 255 のポイントサイズ (1 ポイント単位) を選択します。
スケール	HTML ドキュメントの標準フォントを拡大/縮小します。	1% ~ 400% (*100%)	1 ~ 400% の拡大/縮小率 (1% 単位) を選択します。
印刷方向	HTML ドキュメントのページの印刷方向を設定します。	*縦長 横長	縦—テキストおよびグラフィックスをページの短辺と平行に印刷します。 横—テキストおよびグラフィックスをページの長辺と平行に印刷します。
余白	HTML ドキュメントのページの余白を設定します。	8 mm ~ 255 mm (*19 mm)	8 ~ 255 mm の余白 (1 mm 単位で変更) を設定します。
背景	HTML ドキュメントの背景を印刷するかどうかを指定します。	印刷しない *印刷	印刷しない—HTML ドキュメントの背景を印刷しません。 印刷—HTML ドキュメントの背景を印刷します。

### イメージメニュー

以下のメニュー項目を使用して、印刷するイメージのサイズや向きを変更したり、印刷するイメージを反転します。

メニュー項目	用途	値	
自動合せ	最適な用紙サイズ、拡大/縮小率、印刷方向を選択します。	*オン オフ	メモ：[オン] に設定すると、拡大/縮小率の設定がこのメニューの設定に変更され、一部のイメージでは印刷方向の設定も変更されます。
逆	モノクロ 2 階調のイメージを反転します。	オン *オフ	メモ：GIF または JPEG イメージには適用されません。

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
拡大、縮小	用紙サイズに合わせてイメージを拡大/縮小します。	左上隅を固定 *最も近いもの 中央を固定 高さ/幅を合せる 高さを合せる 幅を合せる	メモ：[自動合せ]を[オン]に設定すると、[拡大、縮小]は自動的に[最も近いもの]に設定されます。
印刷方向	イメージの印刷方向を設定します。	*縦長 横長 逆縦長 逆横長	縦テキストおよびグラフィックスをページの短辺と平行に印刷します。 横テキストおよびグラフィックスをページの長辺と平行に印刷します。

## セキュリティ

以下のメニュー項目を使用して、暗証番号の入力を要求し、ハードディスクを保護するセキュリティレベルを印刷ジョブごとに設定します。

メニュー項目	用途	値	
無効暗証許容回数	無効な暗証番号を入力できる回数を制限します。	*オフ 2 3 4 5 6 7 8 9 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>このメニュー項目は、プリンタにオプションのハードディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。</li> <li>ユーザー名に対して無効な暗証番号が連続して入力された回数がカウントされます。</li> <li>制限回数に達すると、この暗証番号を持つそのユーザー名のジョブは削除されます。</li> </ul>
ジョブ期限切れ	秘密ジョブが削除されるまでにプリンタ内に残る時間を制限します。	*オフ 1 時間 4 時間 24 時間 1 週間	

## ネットワーク/ポート

### TCP/IP

以下のメニュー項目を使用して、TCP/IP の設定を表示および変更します。

メモ：このメニュー項目はネットワークに対応していない機種では表示されません。

メニュー項目	用途	値	
TCP/IP	ネットワークオプションを [TCP/IP] に設定します。 メモ：このメニュー項目はネットワークに対応していない機種では表示されません。	有効化	* オン オフ
		ホスト名を表示	表示専用
		アドレス	4 フィールドの IP アドレス
		ネットマスク	
		ゲートウェイ	
		DHCP を有効化	* オン オフ
		RARP を有効化	
		BOOTP を有効化	
		AutoIP	
		FTP/TFTP を有効化	
		HTTP サーバー有効	4 フィールドの IP アドレス
		WINS サーバーアドレス	
		DNS サーバーアドレス	

### IPv6

以下のメニュー項目を使用して、IPv6 の設定を表示または変更します。

メモ：このメニュー項目はネットワークに対応していない機種では表示されません。

メニュー項目	用途	値	
IPv6	ネットワークを [IPv6] (Internet Protocol Version) に設定します。	IPv6 を有効化	* オン オフ
		ホスト名を表示	表示専用
		アドレスを表示	
		ルーター アドレスを表示	
		DHCPv6 を有効化	* オン オフ

標準ネットワークおよびネットワーク<x>

以下のメニュー項目を使用して、ネットワークポート経由でプリンタに送信されるジョブに影響するプリンタ設定を変更します（[標準ネットワーク] または [ネットワーク<x>]）。

メニュー項目	用途	値	
PCL SmartSwitch	標準のプリンタ言語に関わらず、ネットワークポート経由で受信した印刷ジョブで PCL エミュレーションが要求された場合に、自動的に切り替わるように設定します。	*オン	ネットワークインターフェイスのデータを検査し、PCL エミュレーションが要求されている場合は PCL エミュレーションを選択します。
		オフ	プリンタは受信データを検査しません。[PS SmartSwitch] が [オン] の場合は、PostScript エミュレーションを使用してジョブを処理します。[PS SmartSwitch] が [オフ] の場合は、[セットアップメニュー] で指定した標準のプリンタ言語を使用します。
PS SmartSwitch	標準のプリンタ言語に関わらず、ネットワークポート経由で受信した印刷ジョブで PostScript エミュレーションが要求された場合に、自動的に切り替わるように設定します。	*オン	ネットワークインターフェイス接続のデータを検査し、PostScript エミュレーションが要求されている場合は PostScript エミュレーションを選択します。
		オフ	プリンタは受信データを検査しません。[PCL SmartSwitch] が [オン] の場合は、PCL エミュレーションを使用してジョブを処理します。[PCL SmartSwitch] が [オフ] の場合は、[セットアップメニュー] で指定した標準のプリンタ言語を使用します。
NPA モード	NPA (Network Printer Alliance) プロトコルで定義されている規則に従って、双方向通信に必要な特別な処理をプリンタが実行するかどうかを指定します。 メモ：このメニュー項目を変更すると、自動的にプリンタがリセットされます。	オフ	プリンタは NPA 処理を実行しません。
		*自動	プリンタはデータを検査して形式を特定し、それに従ってデータを処理します。
ネットワークバッファ	ネットワーク入力バッファのサイズを設定します。 メモ：[ネットワークバッファ] メニュー項目を変更すると、自動的にプリンタがリセットされます。	*自動	プリンタが自動的にネットワークバッファサイズを計算します（推奨設定）。
		3K ~ 許容最大サイズ (1K 単位)	ユーザーがネットワークバッファサイズを指定します。設定可能な最大サイズは、プリンタのメモリ容量、他のリンクバッファのサイズ、[リソース保存] が [オン] と [オフ] のどちらに設定されているかによって異なります。ネットワークバッファサイズの範囲を最大にするには、パラレル、シリアル、USB の各バッファを無効にするかサイズを縮小します。
ジョブバッファ中	印刷前に一時的にジョブをプリンタのハードディスクに保存します。 メモ：このメニュー項目を変更すると、自動的にプリンタがリセットされます。	*オフ	ハードディスクにジョブをバッファしません。
		オン	ハードディスクに印刷ジョブをバッファします。
		自動	他の入力ポートからのデータ処理のためプリンタがビジー状態の場合にのみ印刷ジョブをバッファします。

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
Mac バイナリ PS	Macintosh バイナリ PostScript 印刷ジョブを処理するようにプリンタを設定します。	オン	プリンタは、Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの RAW バイナリ PostScript 印刷ジョブを処理します。  メモ：この設定では通常、Windows 印刷ジョブは正常に終了しません。
		オフ	プリンタは、標準プロトコルを使用して PostScript 印刷ジョブをフィルタリングします。
		*自動	プリンタは、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。

### 標準 USB および USB < x >

以下のメニュー項目を使用して、USB (Universal Serial Bus) ポート ([USB<x>]) に影響するプリンタ設定を変更します。

メニュー項目	用途	値	
PCL SmartSwitch	標準のプリンタ言語に関わらず、USB ポート経由で受信した印刷ジョブで PCL エミュレーションが要求された場合に、自動的に切り替わるように設定します。	*オン	USB ポートのデータを検査し、PCL エミュレーションが要求されている場合は PCL エミュレーションを選択します。
		オフ	プリンタは受信データを検査しません。[PS SmartSwitch] が [オン] の場合は、PostScript エミュレーションを使用してジョブを処理します。[PS SmartSwitch] が [オフ] の場合は、[セットアップメニュー] で指定した標準のプリンタ言語を使用します。
PS SmartSwitch	標準のプリンタ言語に関わらず、USB ポート経由で受信した印刷ジョブで PostScript エミュレーションが要求された場合に、自動的に切り替わるように設定します。	*オン	USB インターフェイスのデータを検査し、PostScript エミュレーションが要求されている場合は PostScript エミュレーションを選択します。
		オフ	プリンタは受信データを検査しません。[PCL SmartSwitch] が [オン] の場合は、PCL エミュレーションを使用してジョブを処理します。[PCL SmartSwitch] が [オフ] の場合は、[セットアップメニュー] で指定した標準のプリンタ言語を使用します。
NPA モード	NPA (Network Printer Alliance) プロトコルで定義されている規則に従って、双方向通信に必要な特別な処理をプリンタが実行するかどうかを指定します。  メモ：このメニュー項目を変更すると、自動的にプリンタがリセットされます。	オン	プリンタは NPA 処理を実行します。データが NPA 形式でない場合、不良データとして拒否します。
		オフ	プリンタは NPA 処理を実行しません。
		*自動	プリンタはデータを検査して形式を特定し、それによってデータを処理します。

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
USB バッファ	USB 入力バッファのサイズを設定します。 <b>メモ：</b> [USB バッファ] メニュー項目を変更すると、自動的にプリンタがリセットされます。	無効	ジョブバッファは無効になります。既にディスクにバッファ済みのジョブは、通常受信ジョブの処理を再開する前に印刷します。
		* 自動	プリンタが自動的に USB バッファサイズを計算します (推奨設定)。
		3K ~ 許容最大サイズ (1K 単位)	ユーザーが USB バッファサイズを指定します。設定可能な最大サイズは、プリンタのメモリ容量、他のリンクバッファのサイズ、[リソース保存] が [オン] と [オフ] のどちらに設定されているかによって異なります。USB バッファサイズの範囲を最大にするには、パラレル、シリアル、ネットワークの各バッファを無効にするかサイズを縮小します。
ジョブバッファ中	印刷前に一時的にジョブをプリンタのハードディスクに保存します。 <b>メモ：</b> [ジョブバッファ中] メニュー項目を変更すると、自動的にプリンタがリセットされます。	* オフ	ハードディスクに印刷ジョブをバッファしません。
		オン	ハードディスクに印刷ジョブをバッファします。
		自動	他の入力ポートからのデータ処理のためプリンタがビジー状態の場合にのみ印刷ジョブをバッファします。
Mac バイナリ PS	Macintosh バイナリ PostScript 印刷ジョブを処理するようにプリンタを設定します。	オン	プリンタは、標準プロトコルを使用して PostScript 印刷ジョブをフィルタリングします。
		オフ	プリンタは、Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの RAW バイナリ PostScript 印刷ジョブを処理します。 <b>メモ：</b> この設定では通常、Windows 印刷ジョブは正常に終了しません。
		* 自動	プリンタは、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。
ENA アドレス	USB ポートの ENA アドレスを設定します。	4 フィールドの IP アドレス	ENA に USB ポート経由で接続している場合のみ表示します。
ENA ネットマスク	USB ポートの ENA ネットマスクを設定します。		
ENA ゲートウェイ	USB ポートの ENA ゲートウェイを設定します。		

パラレルおよびパラレル<x>

以下のメニュー項目を使用して、パラレルポート経由でプリンタに送信されるジョブに影響するプリンタ設定を変更します（[パラレル]または [パラレル<x>]）。

メニュー項目	用途	値	
PCL SmartSwitch	標準のプリンタ言語に関わらず、パラレルポート経由で受信した印刷ジョブで PCL エミュレーションが要求された場合に、自動的に切り替わるように設定します。	*オン	パラレルインターフェイスのデータを検査し、PCL エミュレーションが要求されている場合は PCL エミュレーションを選択します。
		オフ	プリンタは受信データを検査しません。[PS SmartSwitch] が [オン] の場合は、PostScript エミュレーションを使用してジョブを処理します。[PS SmartSwitch] が [オフ] の場合は、[セットアップメニュー] で指定した標準のプリンタ言語を使用します。
PS SmartSwitch	標準のプリンタ言語に関わらず、パラレルポート経由で受信した印刷ジョブで PostScript エミュレーションが要求された場合に、自動的に切り替わるように設定します。	*オン	パラレルインターフェイスのデータを検査し、PostScript エミュレーションが要求されている場合は PostScript エミュレーションを選択します。
		オフ	プリンタは受信データを検査しません。[PCL SmartSwitch] が [オン] の場合は、PCL エミュレーションを使用してジョブを処理します。[PCL SmartSwitch] が [オフ] の場合は、[セットアップメニュー] で指定した標準のプリンタ言語を使用します。
NPA モード	NPA (Network Printer Alliance) プロトコルで定義されている規則に従って、双方向通信に必要な特別な処理をプリンタが実行するかどうかを指定します。 メモ：このメニュー項目を変更すると、自動的にプリンタがリセットされます。	オン	プリンタは NPA 処理を実行します。データが NPA 形式でない場合、不良データとして拒否します。
		オフ	プリンタは NPA 処理を実行しません。
		*自動	プリンタはデータを検査して形式を特定し、それによってデータを処理します。
パラレルバッファ	パラレル入力バッファのサイズを設定します。 メモ：このメニュー項目を変更すると、自動的にプリンタがリセットされます。	無効	ジョブバッファを無効にします。既にディスクにバッファ済みのジョブは、通常の受信ジョブの処理を再開する前に印刷します。
		*自動	プリンタが自動的にパラレルバッファサイズを計算します（推奨設定）。
		3K ~許容最大サイズ (1K 単位)	ユーザーがパラレルバッファサイズを指定します。設定可能な最大サイズは、プリンタのメモリ容量、他のリンクバッファのサイズ、[リソース保存] が [オン] と [オフ] のどちらに設定されているかによって異なります。パラレルバッファサイズの範囲を最大にするには、シリアルバッファと USB バッファを無効にするかサイズを縮小します。

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
ジョブバッファ中	印刷前に一時的にジョブをプリンタのハードディスクに保存します。  メモ：このメニュー項目を変更すると、自動的にプリンタがリセットされます。	*オフ	ハードディスクに印刷ジョブをバッファしません。
		オン	ハードディスクに印刷ジョブをバッファします。
		自動	他の入力ポートからのデータ処理のためプリンタがビジー状態の場合にのみ印刷ジョブをバッファします。
詳細ステータス	パラレルポート経由の双方向通信を有効にします。	オフ	パラレルポートネゴシエーションを無効にします。
		*オン	パラレルインターフェイス経由の双方向通信を有効にします。
プロトコル	パラレルインターフェイスプロトコルを指定します。	標準	一部のパラレルインターフェイスの問題が解決される可能性があります。
		*Fastbytes	既存のほとんどのパラレルインターフェイスとの互換性を提供します（推奨設定）。
初期化要求を受入れ	コンピュータからのハードウェアの初期化要求をプリンタが受け入れるかどうかを指定します。コンピュータは、パラレルインターフェイスから初期化信号を送信することによって初期化を要求します。多くのパーソナルコンピュータは、コンピュータの電源の入/切のたびに初期化信号を送信します。	*オフ	コンピュータからのプリンタハードウェアの初期化要求を受け入れません。
		オン	コンピュータからのプリンタハードウェアの初期化要求を受け入れます。
パラレルモード 2	パラレルポートのデータをストローブのリーディングエッジまたはトレーリングエッジのどちらでサンプリングするかを指定します。	*オン	パラレルポートのデータをストローブのリーディングエッジでサンプリングします。
		オフ	パラレルポートのデータをストローブのトレーリングエッジでサンプリングします。
Mac バイナリ PS	Macintosh バイナリ PostScript 印刷ジョブを処理するようにプリンタを設定します。	オン	プリンタは、Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの RAW バイナリ PostScript 印刷ジョブを処理します。  メモ：この設定では通常、Windows 印刷ジョブは正常に終了しません。
		オフ	プリンタは、標準プロトコルを使用して PostScript 印刷ジョブをフィルタリングします。
		*自動	プリンタは、Windows または Macintosh オペレーティングシステムを使用するコンピュータからの印刷ジョブを処理します。

シリアルおよびシリアル<x>

以下のメニュー項目を使用して、オプションのシリアルポート経由でプリンタに送信されるジョブに影響するプリンタ設定を変更します。

メニュー項目	用途	値	
PCL SmartSwitch	標準のプリンタ言語に関わらず、シリアルポート経由で受信した印刷ジョブで PCL エミュレーションが要求された場合に、自動的に切り替わるように設定します。	*オン オフ	オン-シリアルインターフェイスのデータを検査し、PCL エミュレーションが要求されている場合は PCL エミュレーションを選択します。  オフ-プリンタは受信データを検査しません。[PS SmartSwitch] が [オン] の場合は、PostScript エミュレーションを使用してジョブを処理します。[PS SmartSwitch] が [オフ] の場合は、[セットアップメニュー] で指定した標準のプリンタ言語を使用します。
PS SmartSwitch	標準のプリンタ言語に関わらず、シリアルポート経由で受信した印刷ジョブで PostScript エミュレーションが要求された場合に、自動的に切り替わるように設定します。	*オン オフ	オン-シリアルインターフェイスのデータを検査し、PostScript エミュレーションが要求されている場合は PostScript エミュレーションを選択します。  オフ-プリンタは受信データを検査しません。[PCL SmartSwitch] が [オン] の場合は、PCL エミュレーションを使用してジョブを処理されます。[PCL SmartSwitch] が [オフ] の場合は、[セットアップメニュー] で指定した標準のプリンタ言語を使用します。
NPA モード	NPA (Network Printer Alliance) プロトコルで定義されている規則に従って、双方向通信に必要な特別な処理をプリンタが実行するかどうかを指定します。  メモ：このメニュー項目を変更すると、自動的にプリンタがリセットされます。	オン	プリンタは NPA 処理を実行します。データが NPA 形式でない場合、不良データとして拒否します。
		オフ	プリンタは NPA 処理を実行しません。
		*自動	プリンタはデータを検査して形式を特定し、それによってデータを処理します。
シリアルバッファ	シリアル入力バッファのサイズを設定します。  メモ：[シリアルバッファ] メニュー項目を変更すると、自動的にプリンタがリセットされます。	無効	ジョブバッファを無効にします。既にディスクにバッファ済みのジョブは、通常受信ジョブの処理を再開する前に印刷します。
		*自動	プリンタが自動的にシリアルバッファサイズを計算します (推奨設定)。
		3K ~ 許容最大サイズ (1K 単位)	ユーザーがシリアルバッファサイズを指定します。設定可能な最大サイズは、プリンタのメモリ容量、他のリンクバッファのサイズ、[リソース保存] が [オン] と [オフ] のどちらに設定されているかによって異なります。シリアルバッファサイズの範囲を最大にするには、パラレルバッファと USB バッファを無効にするかサイズを縮小します。
ジョブバッファ中	印刷前に一時的にジョブをプリンタのハードディスクに保存します。  メモ：[ジョブバッファ中] メニュー項目を変更すると、自動的にプリンタがリセットされます。	*オフ	ハードディスクに印刷ジョブをバッファしません。
		オン	ハードディスクに印刷ジョブをバッファします。
		自動	他の入力ポートからのデータ処理のためプリンタがビジー状態の場合にのみ印刷ジョブをバッファします。

## プリンタメニューの使いかた

メニュー項目	用途	値	
シリアル プロトコル	シリアルインターフェイスで使用するハードウェアおよびソフトウェアのハンドシェーク値を選択します。	*DTR	ハードウェアハンドシェークです。
		DTR/DSR	ハードウェアハンドシェークです。
		XON/XOFF	ソフトウェアハンドシェークです。
		XON/XOFF/DTR	ハードウェアハンドシェークとソフトウェアハンドシェークの組み合わせです。
		XONXOFF/DTRDSR	ハードウェアハンドシェークとソフトウェアハンドシェークの組み合わせです。
ロバスト XON	コンピュータにプリンタが使用可能であることを通知するかどうかを指定します。 このメニュー項目は、シリアルプロトコルが [XON/XOFF] に設定されているシリアルポートにのみ適用されます。	*オフ	プリンタは、コンピュータからデータが送信されるのを待ちます。
		オン	プリンタはホストコンピュータに XON の連続ストリームを送信して、シリアルポートがデータを受信する準備ができていることを通知します。
ボー	シリアルポート経由で受信するデータの伝送速度を指定します。 メモ：ボーレート [138200]、[172800]、[230400]、[345600] が [標準シリアル] メニューに表示されます。これらの値は、[シリアルオプション 1]、[シリアルオプション 2]、[シリアルオプション 3] の各メニューでは表示されません。	1200	
		2400	
		4800	
		*9600	
		19200	
		38400	
		57600	
		115200	
		138200	
		172800	
		230400	
		345600	
データビット	各伝送フレームで送信されるデータのビット数を指定します。	7	
		*8	
パリティ	シリアル入力およびシリアル出力のデータフレームのパリティを設定します。	偶数	
		奇数	
		*なし	
		無視	
DSR 使用	プリンタで DSR (Data Set Ready) 信号を使用するかどうかを指定します。DSR は、ほとんどのシリアルインターフェイスケーブルで 사용되는ハンドシェーク信号の 1 つです。 シリアルインターフェイスでは DSR を使用して、コンピュータから送信されたデータとシリアルケーブルで発生した電氣的ノイズを区別します。この電氣的ノイズによって、不要な文字が印刷されることがあります。[オン] を選択すると、不要な文字が印刷されません。	*オフ	シリアルポートで受信したすべてのデータを、有効なデータとして処理します。
		オン	DSR 信号がオン (ハイ) の間に受信したデータのみを有効として処理します。

## プリンタメニューの使いかた

### NetWare

これらのメニュー項目を使用してプリンタの NetWare 設定を変更します。

メニュー項目	用途	値	
ログイン名を表示	割り当てられた NetWare ログイン名を表示します。	【ログイン名を表示】を選択すると、NetWare ログイン名が操作パネルに表示されます。	
印刷モードを表示	割り当てられた NetWare 印刷モードを表示します。	【印刷モードを表示】を選択すると、NetWare 印刷モードが操作パネルに表示されます。	
ネットワーク番号	割り当てられた NetWare ネットワーク番号を表示します。	【ネットワーク番号】を選択すると、NetWare ネットワーク番号が操作パネルに表示されます。	
有効化	NetWare 機能を有効化または無効化します。	オフ *オン	オフ - NetWare 機能が無効になります。 オン - NetWare 機能が有効になります。
Ethernet 802.2	Ethernet 802.2 をオンまたはオフに設定します。	*オン オフ	
Ethernet 802.3	802.3 をオンまたはオフに設定します。	*オン オフ	
Ethernet Type II	Ethernet Type II をオンまたはオフに設定します。	*オン オフ	
Ethernet SNAP	Ethernet SNAP をオンまたはオフに設定します。	*オン オフ	
パケットバースト	パケットバーストをオンまたはオフに設定します。	オン *オフ	
NSQ/GSQ モード	NSQ/GSQ モードをオンまたはオフに設定します。	オン *オフ	

### AppleTalk

以下のメニュー項目を使用して、プリンタの AppleTalk 設定を表示または変更します。

メニュー項目	用途	値	
名前を表示	割り当てられた AppleTalk 名を表示します。	【名前を表示】を選択すると、AppleTalk 名が操作パネルに表示されます。	
アドレスを表示	割り当てられた AppleTalk アドレスを表示します。	【アドレスを表示】を選択すると、AppleTalk アドレスが操作パネルに表示されます。	
有効化	AppleTalk 機能を有効化または無効化します。	オフ *オン	オフ - AppleTalk 機能が無効になります。 オン - AppleTalk 機能が有効になります。
*ゾーンを設定	ネットワークのゾーンの一覧を指定します。	標準設定は、ネットワークの標準ゾーンです。標準ゾーンがネットワークに存在しない場合は、* が標準設定です。	

## プリンタメニューの使いかた

### LexLink

以下のメニュー項目を使用して、LexLink 名を表示したり、LexLink 機能の有効/無効を切り替えます。

メニュー項目	用途	値	
ニックネーム	割り当てられた LexLink ニックネームを表示します。	[ニックネーム] を選択すると、LexLink ニックネームが操作パネルに表示されます。	
有効化	LexLink 機能を有効化または無効化します。	* オン オフ	オン - LexLink 機能が有効になります。 オフ - LexLink 機能が無効になります。

### ヘルプ

以下のメニュー項目を使用して、内蔵されている【ヘルプ】メニューページの一部またはすべてを印刷します。これらのページには、プリンタ接続、印刷品質、用紙のヒントに関する情報が含まれています。

メモ：操作パネルが英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語以外の言語に設定されている場合、ドキュメントは英語で印刷されます。

【ヘルプ】メニューページは、説明書類 CD に収録されており、以下の言語で印刷できます。

日本語	スペイン語	スウェーデン語	ポーランド語
フランス語	デンマーク語	ポルトガル語	韓国語
ドイツ語	ノルウェー語	フィンランド語	繁体字中国語
イタリア語	オランダ語	ロシア語	簡体字中国語

メニュー項目	用途	値
全て印刷	すべての【ヘルプ】メニュートピックを印刷します。	この項目を選択すると、【ヘルプ】メニューページが印刷され、プリンタは【準備完了】に戻ります。
カラー品質	「カラー品質」トピックを印刷します。	この項目を選択すると、この項目の【ヘルプ】メニュートピックが印刷され、プリンタは【準備完了】に戻ります。
印刷品質	「印刷品質」トピックを印刷します。	
印刷ガイド	「印刷ガイド」トピックを印刷します。	
用紙ガイド	「用紙ガイド」トピックを印刷します。	
印刷欠陥	「印刷欠陥」シートを印刷します。	
メニューマップ	「メニューマップ」トピックを印刷します。	
情報ガイド	「情報ガイド」トピックを印刷します。	
接続ガイド	「接続ガイド」トピックを印刷します。	
移動ガイド	「移動ガイド」トピックを印刷します。	